

8

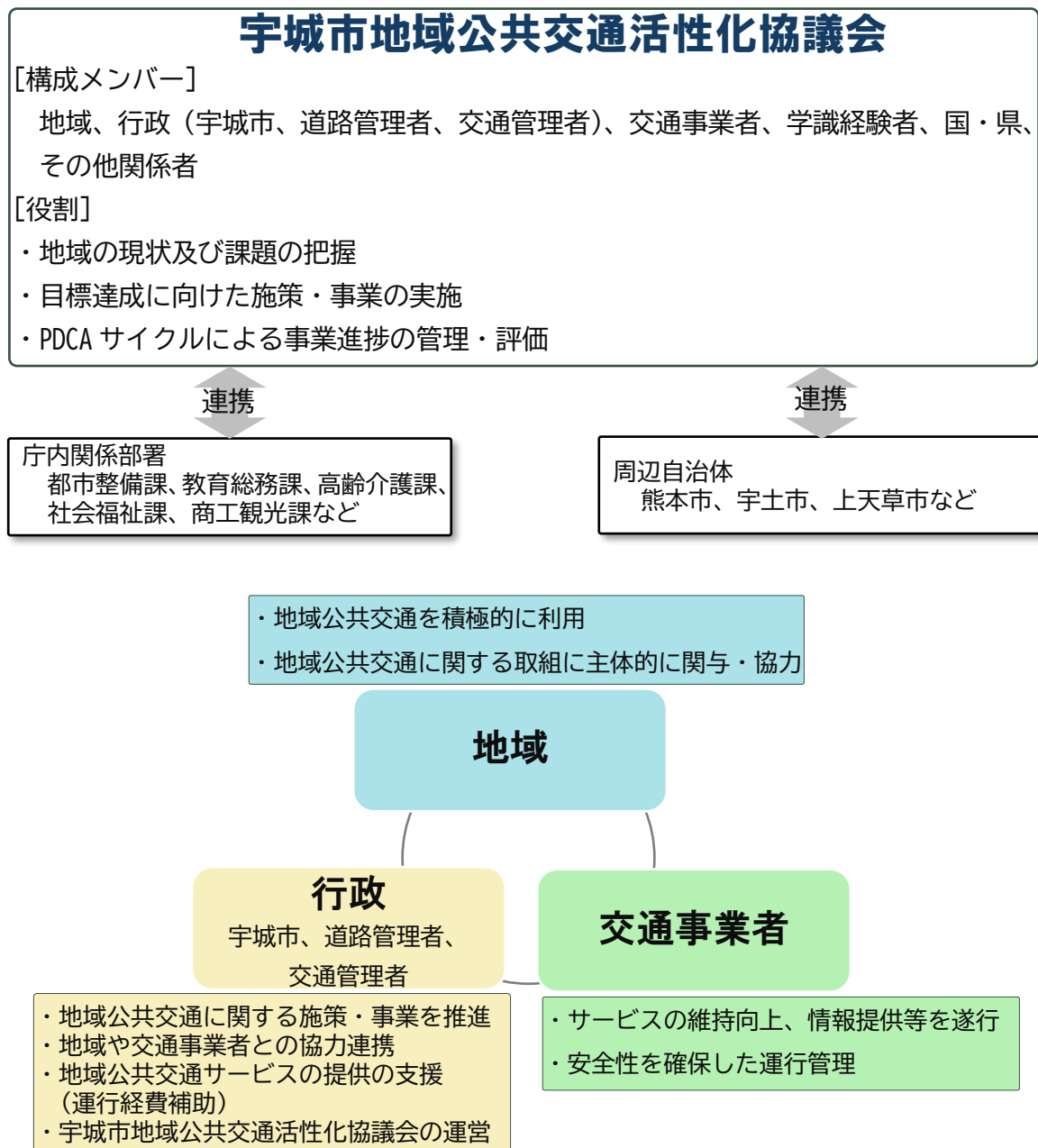
計画の達成状況の評価

1 計画の推進体制

本計画は、「宇城市地域公共交通活性化協議会」が主体となり、計画の推進や施策・事業の進捗状況の確認を行います。

計画の推進のためには、行政、交通事業者、地域の3者が協働し、各主体が現状の課題を認識・共有することが重要です。

さらに、庁内の関係部署や周辺自治体とも連携し、分野横断的に取り組むことで、地域全体で持続可能な公共交通の実現を目指します。

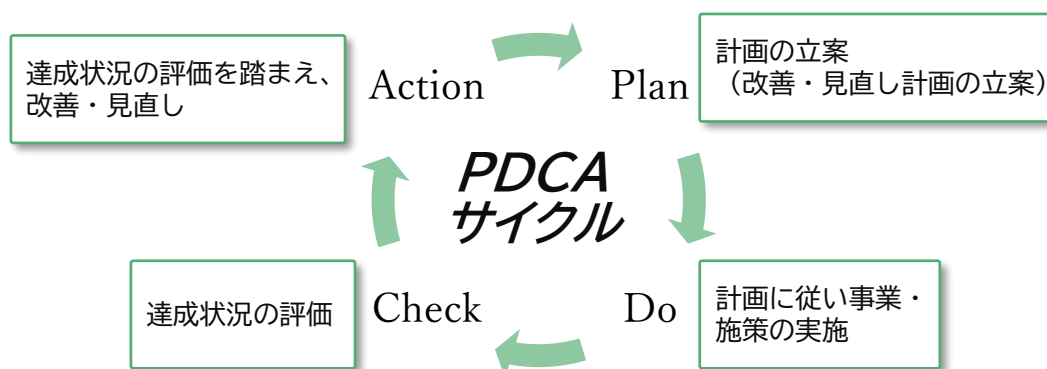


2 PDCA サイクルによる評価・検証

本計画は、施策・事業の実施状況及びその効果、改善の方向性等を把握することを目的に、PDCA サイクルに基づき、毎年度、進捗状況のモニタリングを実施します。

また、社会情勢や行政の財政負担状況等の取り巻く環境の変化に応じて、適宜見直し・改善を実施します。

なお、地域公共交通の利用実態や利用者ニーズは定期的に調査・把握を行い、目標達成に向けて取り組みます。



基本方針	数値指標	評価方法	評価時期
①地域公共交通のサービス水準の見直し	路線バスに関する財政負担額	路線バスに対する欠損補助額	毎年
	乗合タクシーの収支率※	運行料金/利用料金×100	毎年
②持続可能な地域公共交通ネットワークの構築	路線バスの利用者数	路線バスの年間利用者数	毎年
	乗合タクシーの利用者数※	乗合タクシーの年間利用者数	毎年
③交通結節機能の強化	乗り換え拠点の利用者数※	駅別乗車人員	毎年
④地域公共交通の利用促進・意識の醸成	地域公共交通の利用率	市民アンケート調査において、 (居住地が宇城市内かつ、日常生活で月に数日以上公共交通を利用している人数) / (居住地が宇城市内の人数) × 100	最終年
	乗合タクシーの新規利用者数※	利用者名簿から1年間に追加された人数	毎年
	地域公共交通の利用促進策の実施回数	地域公共交通の利用促進策の実施回数	毎年
⑤地域公共交通と他分野の連携	他分野と連携・協働による取り組み	商業・観光・医療分野等との連携・協働による取り組み	最終年

※乗合タクシーの収支率、乗合タクシーの利用者数、乗り換え拠点の利用者数、乗合タクシーの新規利用者数は前年度実績で評価

